

平成26年度顕彰会総会を開催します。

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会の平成26年度総会を下記のとおり行います。今回の総会では、平成25年度の事業結果・決算報告、今年度の事業計画・予算案の議題のほか、昨年提出された銅像建立準備委員会報告を基にした銅像建立計画案についてご審議いただく予定です。総会後には、嵐 義人 教授による記念講演「空前絶後の偉人 塙検校の業績に憶ふ（おもふ）」も行われます。ぜひご参加ください。



講演者 嵐教授

日 時 5月31日（土）午後2時～
（午後1時30分受付開始）

会 場 セルディ ホール

「記念講演」について

講演 嵐^{あらし} 義人^{よしんど} 氏（國學院大學神道文化学部教授）…群書類従の版木の保存と塙先生の業績を啓発している公益社団法人 温故学会から「塙保己一研究の第一人者」と称されている人です。

銅像建立への寄付を受け付けいたします

平成27年度に予定しています塙先生の銅像建立については、**総会資料のとおり**、いままでにお預かりした貴重な寄付や毎年の顕彰会からの積み立てなどにより建立資金計画のめどがついておりますが、寄付のご意向をお持ちの場合には事務局（セルディ内）でお受けさせていただきます。なお、今回、事務局から寄付を募ることはございませんのでご注意ください。



東側から見た建立予定地



会員証の有効期限について

会員のみなさまに平成23年度から交付させていただきました会員証には、有効期限が平成26年3月31日となっておりますが、期限以降もご利用いただけますので引き続き保管していただきますようお願いいたします。

◎会員証提示による協力店をご紹介します。皆様のご利用をお待ちしています。

事業所の名称	所在地	電話	割引等の特典	内容
パーバーショップムサシ	本庄市児玉町児玉	1223-5 72-1181	ポイント	を2倍進呈
日新ハウジング（株）	八幡山	171 72-3933	指定ごみ袋	進呈
（有）チハラ金物店	児玉	151 72-0014	ポイントカード	2倍（特価品、建材品、電動工具以外）
（有）マロン	児玉	172-2 72-1258	ポイント	を2倍進呈
靴のなかがわ	児玉	46 72-0249	1,000円以上お買上げの方	ティッシュ1箱+ポイント進呈
（有）梅月堂	児玉	78 72-1036	1,080円以上お買上げの方	塙サブレ2枚進呈
島田園	児玉	1250 72-0158	ポイントカード	3倍進呈
レストランひら久	児玉	14 72-1365	お一人様1,000円以上ご利用の方	コーヒーor フルーツアイスクリームサービス
（有）かしわ商会	児玉	138 72-1252	1,000円以上ご利用のお客様に	ボールペン1本進呈
いなか茶屋 きんしょう	田端	190-2 72-5520	つみっこ	10%引き

【群書類従など叢書を紹介します…第6回】

「世のため 後の為」のちのため

文：顕彰会事業委員

長谷川典明

この言葉は、平成十八年に新本市が誕生した際、吉田信解市長がこの言葉を深く気に入られて、新しい市のキャッチフレーズに取り上げてくれました。

今回はこの出典である『温故堂稿先生伝』を紹介します。

【原文】（写真参照）

「勾当（こうとう）。盲人の階級の職にもなりたり。これまさしく天満宮の御はからひにして。

心経薫陶の効力（たりき）なるべし。猶二千日の願を起しなば。検校の職にもあがりなんことかたかるべからず。しかれどもそ

は一身（みひとつ）のはかりごとぞかし。あはれ世のため。後の為にも。ならんことをなしてん。

【後略】

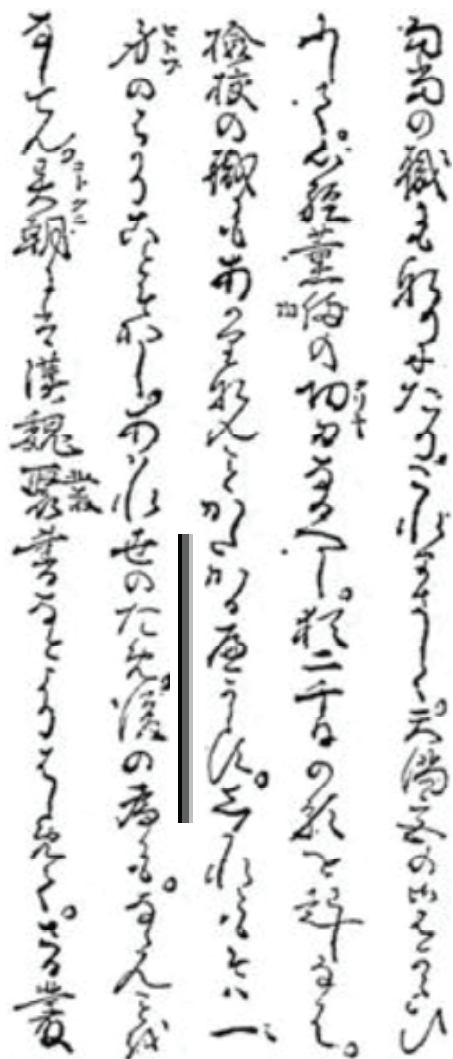
意識すると「勾当にまで昇進した。天満宮に参拝し般若心経を読誦しているのでそのお蔭であろう。新たに二千日の願を起せば検校になることも夢ではないだろう。しかしそれは一個

人のことで、ああ私は世のため後の為になることをやりたいのだ。」となるでしょうか。

【崇高な精神】

坂本太郎氏は「塙検校の識見」と題して次のように述べています。

「私のここで注目したいことは、この事業が世のため、後のためという崇高な精神のもとに行なわれたということである。勾当になり、検校になることは、一個の栄達のためである。けれども、古書を集めて出版することは、盲人にとつて何の栄達のたしにもならないであろう。



↑ 上記の傍線部分が
「世のため。後の為」の
記述部分。

また、出費をこそ招け、財貨を得るゆえんでもなからう。世のため、後のためにという（温故堂稿先生）伝の所説は、恐らく真相を得ているものと思う。」

群書類従等の出版事業こそ、まさに世のため 後の為であつたというわけです。

【作者は中山信名】のぶな

これは保己一の弟子中山信名（一七八七〜一八三六）が文政二年（一八一九）に著したもので信憑性は高いとされています。この伝記を書いた経緯は、群書類従の完成したところで、教えを受けた者としてその経緯や陰徳を人に知らせたいものだと仲間（信名）に語ったところ、それではと勧められたので文政二年の秋に筆を執ったという。保己一が亡くなる二年前のことです。

《写本は塙忠韶、校訂 栗田寛》たかつぐ ひろし

その後、中山信名の原本は破損がひどいので塙保己一の孫忠韶が写本にしました（栗田寛が校訂）。それが現在、温故学会に保存されているそうです。

本庄市塙保己一記念館にある資料紹介

文化十二年（一八二五）東照権現二百回忌御能開口の文句

文：顕彰会事業委員 荒井一夫

文化十二年四月十七日は徳川家康の二百回忌に当たるので、幕府は日光山と江戸城紅葉山の東照宮において、それぞれ盛大に法会をとりおこないました。これは、その時の開口の文句で、塙保己一の作成によるものです。

なお、軸装の浄書についての人物は、保己一の事業に参画して中心的に活躍した幕府右筆勘定格で、しかも保己一の高弟でもある屋代弘賢であります。

（上写真の文言）

文化十二年季御神忌御能開口

検校保己一作進

それ松の葉の千代かけてあまねく照らす日のひかり

名におふ山に跡たれしめくみの露の玉くしけふたもとせの神わさはめてたかりける時とかや

六十三叟弘賢書

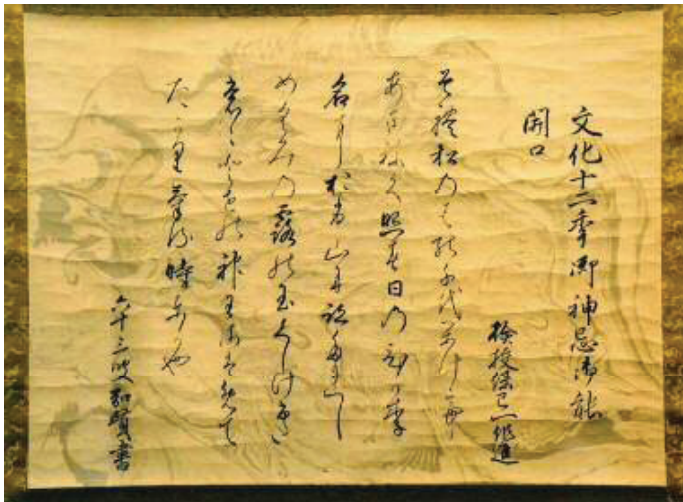
（右記文言の解釈）

文化十二年季御神忌御能開口

検校保己一作進

いつもかわらぬ長い年月にわたり広くゆきわたる日のひかりとしてかねてからの規範を示しめぐみをつゆの玉くしとして二百年にわたる神ごとのめでたいときに集まっていたきました

六十三叟弘賢書



塙保己一賞



受賞者と主催者の記念写真

第7回塙保己一賞（埼玉県主催・本庄市共催）が12月21日（土）に行われ、顕彰会も参加・運営に協力を行いました。障害を持ちつつ顕著な活動をしている人など4者が表彰されました。

この他、会では25年度からあらためて始まった自治会での塙先生啓発に講師を派遣しました。

顕彰祭

塙先生の命日9月12日（木）開催の顕彰祭では、役員をはじめ来賓、来場者全員が塙先生の肖像画に向かい菊の花を捧げ、遺徳を偲びました。田中 学 事業委員による研究発表「塙先生と小笠原島」も行われました。



金屋小児童による献花

平成25年度 顕彰会事業報告

顕彰会総会



寄付された方への表彰

6月1日（土）に平成25年度総会を開催しました。議題である24年度事業・決算報告や25年度事業案・予算案の審議のほか、銅像建立についての経過報告を行いました。また、会への寄付者に対する協力証の授与の後に記念公演として児玉中学校吹奏楽部の皆さんによる演奏が行われ、厳かな雰囲気の中、総会が終了しました。

発行 総検校塙保己一先生遺徳顕彰会
事務局 本庄市教育委員会 生涯学習課 本庄市児玉文化会館（セルディ）内
所在地 367-0216 埼玉県本庄市児玉町金屋728-2
電話 0495-72-8851 FAX 0495-72-8854

※点訳ボランティアグループ「ほきの六点会」の皆様により会報誌の点字翻訳版を作成していただきました。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

そうけんぎょう はなわ ほきいち せんせい いとくけんしょうかい

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会 会報誌

第19号

平成26年5月発行



上越新幹線 本庄早稲田駅北口（塙先生の銅像建立予定地）

破線に囲まれた地内に銅像が建つ予定です。銅像は矢印方向（江戸方向）に向いて歩く姿の予定です。

ごあいさつ

厳しい冬も過ぎ、花々の香りに春の息吹きを感じ新緑の色彩に心和む季節となりました。会員のみなさまもご健勝で心穏やかでいらっしゃることと拝察致します。いつもながらではございますが、みなさまには当顕彰会に多大なるご協力をいただきまして誠に厚くお礼申し上げます。

昨年は、塙先生の一大顕彰事業であります銅像の建立に向けて銅像建立準備委員会からの報告が提出されました。今年度の顕彰会総会では、この報告をもとに銅像建立の内容について議事とさせていただき、27年度の建立に向けて進んでまいりたいと存じますので、来る5月31日の総会には、ぜひ多くのみなさまのご参加をお待ちしております。

総検校塙保己一先生遺徳顕彰会 会長 吉田 信 解